

## 色麻町認定こども園開園準備会議の意見及び検討結果について

### 1. こども園の名称について

#### (1) 決定方法について

#### (2) 活用してほしいフレーズについて

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備会議で候補を出し、保育所や幼稚園の父兄にアンケートのような形で意見をいただく。</li> <li>・全町民へアンケートを実施する。その際、候補に対して、候補にした理由なども添えて選ぶ材料にする。</li> <li>・色麻町の認定こども園だとすぐに分かるような名称が良い。</li> <li>・認定こども園の周知も含め一般公募を行う。</li> <li>・一般公募する際に、子ども達が言いやすい名前や意識してもらいたいこと、色麻町らしさ、色麻町に縁のある言葉を入れるなどの条件を提示する。</li> <li>・事務局案として、応募のあった中から、この会議で候補を3～5つに絞ってはどうか。次回会議(2月開催予定)で検討したい。</li> <li>・12月13日現在、応募は12通。保育所・幼稚園を通じての応募は1件。保護者へ応募の呼びかけをお願いします。</li> <li>・応募が少なければ、12月26日までの募集期間を、1月27日まで延長したほうが良い。</li> <li>・各施設については、再度、応募用紙の配布と呼びかけをお願いしたい。</li> <li>・町ホームページだけでなく、有線放送の活用や、役場職員にも声がけする。</li> </ul>	<p>○名称決定 『 わくわくゆめの樹こども園 』</p> <p>○準備会議から名称に対する意見 準備会議で名称候補を6名称に絞り、町及び法人に報告</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①わくわくしかまっこども園</li> <li>②色麻にじいろこども園</li> <li>③わくわくかっぱの里こども園</li> <li>④かさまつこども園</li> <li>⑤しかま・みらいのゆめこども園</li> <li>⑥しかまっ子わくわくこども園</li> </ul> <p>附帯意見 今回候補とした名称を基本に、子ども達が覚えやすく、町民の皆さんからも親しまれる名称を検討し、決定してほしいという意見があったことを申し添える。</p> <p>○公募等の内容 ・認定こども園の周知も含め一般公募を行う。</p> <p><b>【応募資格】</b> 町内に在住の方、通勤・通学されている方</p> <p><b>【募集期間】</b> 令和4年12月1日(木) ～令和5年1月27日(金)必着</p> <p><b>【応募方法】</b> 専用の応募用紙に必要事項を記入のうえ、役場、保健福祉センター、改善センターに設置している応募箱に応募。 郵送、FAX、E-mailでも応募が可能。</p>

	<p><b>【応募規定】</b>          応募名称は、1人につき1点。詳しくは、町ホームページ、または専用の応募用紙を参照すること。</p> <p><b>【応募者数】</b>          応募者 62人 60案</p>
--	---

## 2. 制服や運動着について

### (1) 制服のあり方について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・0～2歳児は制服が必要かどうか疑問。</li> <li>・2歳児以降で順次制服を着るイメージがある。</li> <li>・制服購入にかかる負担を保護者がどう考えるか。</li> <li>・制服は毎日着るイメージ。速乾性で自宅でも洗濯できるものが良い。</li> <li>・制服より園児服の方がコストも抑えられ、統一感がでて良い。</li> <li>・ボタン式でちょっと羽織る服だと生活習慣の面でも子ども達が取り組めて良い。</li> <li>・子ども達は成長が早い。何回か買い換える必要があるのではないか。</li> <li>・式典の度に、スーツのような服を購入していた。その服も1～2回しか着ない。それが園児服になると式典用の服を購入する必要がなくなるのは魅力的。</li> <li>・制服は高額。保護者の負担が増えることはできるだけ避けた方が良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大郷町のこども園と同様、教育・保育の観点から、3歳児から使用。</li> <li>・制服ではなく、園児服とすることで、費用を抑え、なおかつ式典時に正装をすることや、季節の移り変わりにより衣替えがあること、自分の衣服は自分で管理をする習慣を身に付けることなど、生活に必要な手立てが自然に身につく環境が作られる。</li> <li>・友達と同じ園児服を着用して園生活を過ごすことで、わくわくゆめの樹こども園の一員というアイデンティティが生まれ、同じ園の仲間という意識が育まれたり、園児服を着ることで『こども園の時間』と、気持ちを切り替えたりする環境作りの為にも必要と捉えている。</li> </ul>

(2) 運動着のあり方について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・0～5 歳児まで全員運動着が必要か。</li> <li>・色麻幼稚園の行事ではあまり着用する機会がないが、長袖長ズボンは必要か。</li> <li>・色を統一する必要があるのではないか。</li> <li>・新たな認定こども園になり、運動着などの統一感を考えれば多少は負担が出てくる可能性はある。</li> </ul> <p>【色麻町の現状】</p> <p>色麻・清水保育所には運動着がない。</p> <p>色麻幼稚園は、パンツが紺色でシャツは白色ベースに紺の縁がついている。</p> <p>小中学校は、スカイブルー。通称「船形ブルー」という色を使用している。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動遊びやリズム遊びなど、体を十分に動かして行う活動を教育・保育計画の中に取り入れ、3 歳児から運動着を使用したいと考えている。</li> <li>・長袖・長ズボン・半袖・半ズボンとすることで、年間を通して運動着を着用した活動や行事ができるようにしたいと考えている。</li> <li>・長袖・長ズボンがあることによって、園外での活動の際に園児の把握がしやすく、安全面での効果もあると考えている。</li> <li>・現色麻幼稚園で使用している半袖・半ズボンも継続して使用できるものとし、今後も新入園児がおさがりとして譲り受けた際も使用できるものとする。</li> <li>・カラー帽子は学年で色を統一し、0 歳児から 6 歳児まで 6 年間使用していく。現色麻幼稚園の 3 歳児(桃・白)、4 歳児(黄・赤)は継続使用とし、現色麻・清水保育所の園児は、学年で異なる色のカラー帽子を使用していることから、新しいカラー帽子を購入していただく。</li> </ul>

(3) スモック等について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・スモックがあると、統一感があって、活動する中で着替えの練習にもなるので、制服より良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農園活動では運動着を着用していることから、着替えが必要となる活動の際には、運動着で代用。</li> </ul>

### 3. 行事の実施、日程、振替休業日について

#### (1) 行事の実施方法や日程について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭によって仕事の都合などがある。業種によっても平日の方が休みを取りやすい方もいるので一概に言うのは難しい。</li> <li>・働いている方の勤務は、土日関係なく勤務する方もいれば、平日に休みを取れない方もいる。一概には言えない。</li> <li>・平日に行事をした場合、父親と母親、二人とも休みを取らなければならない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現段階では、行事は平日に行う方向で検討している。平日に行うことで、振替休日を設ける必要がなくなり、設けた際の家庭の負担が軽減できるのではないかと考えている。</li> </ul>

#### (2) 振替休業日について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所は、基本的に振替休業日はない。</li> <li>・振替休日を設けた場合、預かり保育はどうなるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事は平日に行うこととし、振替休日は設けない。</li> <li>・行事の目的は、園児に体験・経験・振り返りという学びのサイクルを習得させるものと捉えている。行事の『でき』ではなく、何を考え、何を体験し、そこからどんなことを学んだか、それを友達や保育教諭と共感しあうことで、学びの楽しさや、やり遂げた達成感が得られるようなやり方や内容で行いたいと考えている。</li> <li>・当法人施設の3年間の実績から、平日に行うことで園児は生活リズムを崩すことなく取り組むことができると判断している。日頃の園児の姿、パフォーマンスが発揮できているので、当園でも平日に行うこととした。</li> </ul>

(3) 継続してほしい行事について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・しゃくやく園の見学や愛宕山での遊び(築山)は、子ども達も楽しみにしているので色麻町でしか体験できない経験の機会を残してもらいたい。</li> <li>・運動会やお遊戯会などの行事は、子どもの成長や頑張っている姿を見ることができるので行ってほしい。</li> <li>・サツマイモ植えなど、色麻町の自然に囲まれた所を活かす行事も残してほしい。</li> <li>・植物がどのように育っていくのか観察することを含め経験してもらうことは必要。</li> <li>・保・幼・小・中で引き渡し訓練を一斉に行っているので、今後も、できれば一緒の日に設定してもらいたい。</li> <li>・幼稚園は、保育参観も小学校の授業参観と同日にしているので検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域ならではの行事は踏襲・発展していきたい。初年度は運動会、お遊戯会は開催することとし、行事や活動内容は教育・保育方針に沿って、取り組んでいきたいと考えている。</li> <li>・畑の作物は『食育活動』の一環として、日々の活動に取り入れ、作物の育ちを身近に感じてほしい。また、自然の草花や、植物の生長に興味関心が持てるような保育環境を整えていきたい。</li> <li>・引き渡し訓練は今までと同様、関係機関と連携を図って行いたい。</li> <li>・保育参観の日程に関して、保育参観は普段の保育の中で行うフリー参観として考えている。</li> </ul>

(4) 新しく開催してほしい行事について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・法人の豊富な経験を色麻の地で行事等に組み入れてほしい。</li> <li>・加美農高との交流も良いのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大郷町と鹿島台に姉妹園があるので、姉妹園交流を考えている。それぞれに特色のある保育を行っているので、園児とどんなことをやってみたいか話し合いながら作り上げていきたい。</li> </ul>

#### 4. 保護者会、保護者会費、行事の手伝いについて

##### (1) 保護者会のあり方について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"><li>・保護者会は、必要な経費の負担だけでなく、保護者が幼稚園や保育所で子どもたちがどのような活動をしているかをよく知ってもらうための組織でもある。</li><li>・忙しいお母さんたちが多いので、保護者会が無くても良いのではないかな。</li><li>・保護者会の事務局は、ほぼほぼ施設でしており、コロナ禍でほとんど機能していないところもあるので、無くても良いのではないかな。</li><li>・幼稚園は自然豊で植物が沢山生える。用務員や先生方だけでは限界があり、保護者をお願いしているところがある。地域性としてお母さんたちの力はものすごいので把握してもらいたい。</li><li>・保護者会の役員を決める時にもいろいろあり、ボランティアという形であれば、精神的な負担も減る。実際、保護者会の中でもボランティア形式にしてはどうかという意見もある。</li><li>・仕事の関係でなかなか保護者会に参加できない方もいる。ボランティアという形でも、こども園と保護者の距離感を持ちながら力を合わせられるのではないかな。</li><li>・開園当初は保護者会が無くて、実際に運営して、保護者からの意見で保護者会があった方がいいとなれば組織しても構わないのではないかな。</li><li>・事務局より、保護者会のあり方について、次回会議（2月開催予定）までに、保護者からの意見として情報を集めてきて欲しいと依頼。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・現状の保護者会と役員制度は廃止とし、新しい仕組みを取り入れたい。</li><li>・保護者の方の手伝いが必要となるような行事や活動の際にボランティアを募り、『わくわくサポーター』として、こどもたちの教育・保育に携わっていただける形を考えている。</li><li>・保護者の方に会計等の事務負担がなく、尚且つこども園での園児の姿を身近に感じ、保護者の方々と一緒に育んでいけるような環境を作っていきたい。</li></ul>

## (2) 保護者会費及び徴収方法について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<p data-bbox="164 309 336 340">【色麻幼稚園】</p> <p data-bbox="189 351 783 427">クラス費と父母の会費を合わせ、年 10 回 4 月～1 月まで、園児持参で集金。</p> <p data-bbox="189 443 783 519">総会は年度末。今はコロナの関係で紙面報告のみ。</p> <p data-bbox="164 577 405 609">【色麻・清水保育所】</p> <p data-bbox="189 620 783 696">毎月 500 円、年 12 回徴収。送迎時に保護者から職員へ手渡しで集金。</p> <p data-bbox="189 712 783 788">総会は年度末。今はコロナの関係で紙面報告のみ。</p>	<ul data-bbox="813 309 1431 474" style="list-style-type: none"><li>・教育充実費として、現色麻幼稚園の保護者会費・クラス会費を超えない範囲で考えている。</li><li>・徴収方法としては口座振替とする。</li></ul>

## (3) 保護者会費の活用方法について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul data-bbox="164 1270 783 1883" style="list-style-type: none"><li>・保育所の保護者会費は、ほとんど運動会の景品やお遊戯会、卒園記念品などに使われており、景品代や記念品代としての部分が大きい。</li><li>・景品をもらうと子どもたちは喜ぶ。運動会の景品は、前々回までは洗剤など父母向けだったが、絵本やエコバックなど子ども向けにして好評だった。景品を子どもが作ることも楽しいと思うが、親としては何かあると嬉しい。</li><li>・景品があることで子どもたちも喜んで帰ってくるし、会話のきっかけにもなり、今の環境もありがたいが、保護者の負担をかけずに準備することもできると知り、それも良いと思う。</li></ul>	<ul data-bbox="813 1270 1431 1346" style="list-style-type: none"><li>・個人への景品は取り入れず、クラスや学年ごとのプレゼントとして検討中。</li></ul>

(4)行事の手伝いについて

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<p>【色麻幼稚園】 奉仕作業として、園庭の環境整備を年 3 回実施。 また、運動会等の大きな行事の手伝いもお願いしている。</p> <p>【色麻保育所】 コロナ前は、フリーマーケット、廃品回収などを実施。その収益を子どもたちのために使用していた。 現在は、廃品回収のみ実施。新聞紙や段ボールを月 1 回、年間 4～5 回(6・8・10・12 月頃)実施し、貴重な収入源となっている。</p> <p>【清水保育所】 コロナ前は、フリーマーケットを実施。運動会の景品決めもお願いしていた。</p>	<p>・保護者の方の手伝いが必要となるような、行事や活動の際にボランティアを募り、『わくわくサポーター』として、園児の教育・保育に携わっていただける形を検討中。</p>

(5)保護者会の事務局について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<p>・現在、保護者会の事務局は幼稚園・保育所の先生方が中心となってやっているが、今後は保護者が事務局としての役割を担う必要も出てくると思われるので、その運営方法も含めて検討する必要がある。</p>	<p>・保護者会や役員制度と同様、事務局は設置しない。</p>

## 5. 入園する際の購入物品について

(1) 入園児の購入物品について

(2) 現在使用している物品について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園の購入物品は、出席カードなどの購入で、全部で 4,390 円。その他、運動着の半袖が約 2,000 円、半ズボンが約 1,800 円、スモックが約 1,800 円、カラー帽子が 1,000 円となっている。</li> <li>・保育所の購入物品は、クレヨンや粘土ケースの購入で、全部で 845 円。費用は愛育会費から支出している。</li> <li>・現在の幼稚園購入物品が、無駄にならないほうが良い。</li> <li>・現在の購入物品が、こども園になってもきょうだいで活用できればありがたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在使用している保育用品は継続して使用できるものとし、今後もお下がりとして譲り受けた際も使用できるものとする。</li> </ul> <p>【購入して頂くもの(予定)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園児服 3,740 円</li> <li>・運動着 9,500 円(長袖・長ズボンのみ 5,960 円)</li> <li>・保育用品 3,000 円～7,000 円程度</li> </ul> <p>※学年や現在使用している物の有無により変わる。</p>

## 6. 給食、給食費、徴収方法について

(1) 給食の提供方法について

(2) 給食費及び徴収方法について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ニュースなどでも物価が上がって給食費が無料となっている話が聞こえてくる。町に頑張ってもらいたい。</li> </ul> <p>【色麻幼稚園】</p> <p>学校給食センターからの配送（業務委託）</p> <p>給食費 年 41,140 円</p> <p>徴収方法 5 月～翌年 2 月まで 年 10 回 口座振替</p> <p>【色麻・清水保育所】</p> <p>自園調理</p> <p>給食費 保育料に含まれている</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自園調理で給食・おやつを提供。</li> <li>・給食費の徴収方法は口座振替を予定。</li> <li>・給食費 <ul style="list-style-type: none"> <li>0 歳～2 歳児 : 保育料に含まれる</li> <li>3 歳～5 歳児 : 主食費と副食費がかかる。</li> </ul> </li> </ul> <p>ただし、国の 3 歳以上児保育料無償化の関係で副食費の免除に該当する園児がいると予想される。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・食物アレルギーを持つ園児へは、アレルギー除去食を提供する。</li> <li>・給食費は、現在色麻町と協議中。</li> </ul>

**7. 通園バス、利用者負担、徴収方法について**

(1) 通園バスの利用方法について

(2) 利用料及び徴収方法について

【 会議の意見・現状等 】	【 色麻町のこども園の方向性 】													
<ul style="list-style-type: none"> <li>・給食費や通園バス利用料については、現在の金額から負担増とならないように考えて欲しい。</li> <li>・仕事の時間に間に合わないので、バスの運行時間を早くできないか。</li> <li>・通園バス運行するにあたり、緊急安全装置の設置をお願いしたい。</li> </ul> <p>【色麻町の現状】 幼稚園バスは、登園時間の 9 時に間に合うように 6 台一斉に運行している。 8 時 20 分に 6 コース一斉に幼稚園を出発し、短い距離だと 20 分くらい、長い距離で 40 分くらいで幼稚園に帰ってくる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通園バス利用は、3 歳児以上とする。</li> <li>・現在業務委託先のバス会社を検討中。</li> <li>・利用料は、現在色麻町と協議中。</li> <li>・バス台数を 2 台にし、1 便・2 便とした 4 コースでの運行を検討中。</li> <li>・2 便目は、こども園到着が 9 時までになるよう、既存のコースを参考に組み立てる。</li> <li>・1 便目は 7 時 30 分頃にこども園を出発し、全コース 20～30 分程度の乗車時間になるよう検討中。</li> <li>・通園バスの添乗員は、大郷町と同じ方式で現在協議中。</li> </ul>													
【 色麻町の現状 】														
<p>【色麻・清水保育所】 通園バス なし（保護者の送迎）</p> <p>【色麻幼稚園】 通園バス 6 コース（業務委託 マイクロバスを使用） 利用料 月額 700 円～3,000 円</p> <table border="1" data-bbox="430 1624 1380 1832" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>利用距離(直線距離)</th> <th>往復利用(月額)</th> <th>片道利用(月額)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.6 km未満</td> <td>1,000 円</td> <td>700 円</td> </tr> <tr> <td>1.6 km以上～3.0 km未満</td> <td>2,000 円</td> <td>1,000 円</td> </tr> <tr> <td>3.0 km以上</td> <td>3,000 円</td> <td>1,500 円</td> </tr> </tbody> </table> <p>徴収方法 年 11 回 現金払(幼稚園で集金) 同乗者 幼稚園職員 1 名</p>			利用距離(直線距離)	往復利用(月額)	片道利用(月額)	1.6 km未満	1,000 円	700 円	1.6 km以上～3.0 km未満	2,000 円	1,000 円	3.0 km以上	3,000 円	1,500 円
利用距離(直線距離)	往復利用(月額)	片道利用(月額)												
1.6 km未満	1,000 円	700 円												
1.6 km以上～3.0 km未満	2,000 円	1,000 円												
3.0 km以上	3,000 円	1,500 円												